

2015 春闘速報

全石狩地域 2015 春季生活闘争闘争委員会

2015年1月24日発 第1号発行責任者 平野博宣 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

年間賃金確保・労働法制改悪阻止！

1/23・24 2015春季生活闘争石狩地域討論集会ひらく



全ての労働者・市民等が一体となった運動が必要！

連合北海道・連合石狩地協は1月23日・24日定山溪温泉ホテル鹿の湯で2015春季生活闘争石狩地域討論集会を開催しました。連合石狩地協太田会長は冒頭、春闘60年の労働組合の成果を意識し年間賃金確保・労働法制改悪阻止を最重要課題として取り組むとしました。基調講演では日本労働弁護団北海道ブロック事務局長加藤丈晴弁護士より「安倍雇用規制「破壊」の動きと今後の運動」と題した講義を受けました。加藤弁護士は、一連の労働規制緩和施策は不明瞭な部分が多く、不利益が多いとし労働組合等が具体的なイメージを発信して粘り強く運動すべきとしました。提案された未組織労働者・未加盟組合等と連携し積極賃上げと労働法制改悪を阻止する等の方針は全て満場一致で確認されました。

賃金カット恫喝にNo！

1月27日12時道庁前集会 連合組合員は参加を！

中央官僚指令を唯一の根拠とする賃下げ強行は管理者としての能力に欠けるのではないか？

自治労北海道、全道庁労連及び北教組で組織する地方公務員三者共闘会議（略称「地公三者共闘会議」）は2015年度当初予算闘争で、1月27日全組合員参加のもと職場内独自集会を開催し要求貫徹に取り組みます。高橋知事は、道財政の厳しさを理由に16年間の独自削減措置継続や更なる給与制度の総合的見直しを勧告どおり実施するとしています。中央官僚指令を唯一の根拠とするこの賃下げ措置は労働組合への弾圧行為であり断固阻止すべきです。連合石狩地協は本闘争を2015春季生活闘争の前段闘争として位置づけ、加盟各構成組織とともに地域総掛かりの体制をもって支援することとします。全組合員の参加をお願いします！

【地公三者共闘会議2015「1月闘争」勝利！！

1・27全道昼休み総決起集会】

日時：2015年1月27日（火）

12時05分～12時35分

場所：北海道庁本庁舎 東側前庭

次第：主催者挨拶 地公三者共闘会議 千葉議長

連帯の挨拶 連合北海道、民主党北海道

情勢報告 地公三者共闘会議 木下事務局長

決意表明

決議文採択

特記：組合旗・ポール・腕章等を持参し、集会開催中は掲揚・着用する。